

【いじめによる自殺 校長は否定】

今月一日、県立●●高校の二年生、阿部知加子さん（十六）が自殺を遂げた件について、県教育委員会と県立●●高校は二十日、記者会見の席であらためて、自殺の動機が同級生のいじめであったとする報道を否定した。

会見で長束清吾校長は、知加子さんが同級生との交友関係に悩みをもち、校内では孤立しがちだったことを認める一方、知加子さんの両親が主張する一部の生徒によるいじめグループの存在は、調査の結果その存在を確認できなかったとした。

いじめグループの存在についてはすでに多くの在校生が、さまざまなメディアやSNSなどをつうじて告発をおこなっている。これらの指摘に対しても、長束校長は最後まで事実無根と認めなかった。そのうえで、いじめ報道以来、学校へは教師の責任を追及する抗議や脅迫が殺到しており、「教職員が対応に追われている。悪質なものについてはすでに警察に届けた。他の生徒もおびえている。心ない中傷はやめていただきたい」と訴えた。

知加子さんが孤立していた原因について長束校長は、知加子さんが学校を休みがちだったうえ、内向的な性格でうまく友人がつかれずにいたことを理由にあげ、学年主任の教諭が相談にのろうとしたが知加子さんから拒まれたといい、「自殺という結果は大変残念だが、指導方法に誤りがあったとは考えていない」と、学校側の責任を認めなかった。

同席した県教育委員会学校教育課の長崎晋課長は、「残された生徒の学習環境を守ることが何よりも大事」と、この問題に対する追加の調査はおこなわない姿勢を明らかにした。

会見中、責任回避に終始する学校と教育委員会の姿勢に、記者のあいだからも非難の声があがった。いじめグループのリーダーとされる女生徒の両親が県教育委員会に強い影響力を持っているとされる指摘について「そのようなことは関係ありません」と応じ、会見は二十分ほどで終了した。

【いじめグループのリーダー女子生徒 海外留学に名を借りた「日本脱出」の瞬間】

逃避行というにはあまりにも派手なでたち。ピンクのノースリーブに真っ黄色のホットパンツ。頭にはかぶっているのは、前日某テーマパークで購入した某ネズミキャラの帽子だ。

出張サラリーマンの姿が目立つ空港で異彩をはなつこの少女は、●●高校女子生徒自殺問題で、いじめグループのリーダーとされているK美（十八）。三日前に上京、プラザホテルに宿泊し、渋谷、原宿、浅草観光を満喫。スーツ姿の二人の従者をひきつれて某テーマパークを満喫した翌日、留学先のパリに発つため空港にやってきた。

世間の非難などどこ吹く風。その姿に反省の色はまったくうかがえない。それもそのはず、K美の祖父は地域を牛耳る田舎コンツェルンのドン。父親は文科省の現役キャリア官僚。伯母は議員歴二十年、地元では「ゴッドマザー」の異名をとる市議会の議長である。支配階級に育ち、他人を見下すことになった彼女は、世間の非難の声などなんの痛痒も感じないのだろう。さすがに学校にはいづらくなつたのか、夏休み途中からの『海外短期留学』となったが、これも本人にしてみれば避暑をかねた海外旅行のようなものだ。

学校側はいじめの事実を否定したが、真相は全校生徒が知っている。在校生のひとりとは本誌取材に対し「教師たちの言うことは信用できない」と怒りを隠さなかった。「会見はでたため。K美の悪行は学校関係者で知らない者はいない。五、六人の取り巻きと一緒にやりたい放題。いじめの標的にされて登校できなくなってしまう生徒もひとりや二人ではありません」

そのいじめの内容というのがすさまじい。酒をのませて夜中の山の中に放置する、大型犬とせまい檻の中に閉じ込める、アグルトビデオのオーディションに無理やり応募させられた男子生徒までいたという。

「それでも教師は全員、K美とかかわりあいになることを避けていた。教師だけでなく、町の大人たちも『触らぬ神にたたりなし』とばかりに見て見ぬふりをしていた。それをわかつているからK美も、ほとんど人目を気にしていなかった」

「取り巻きの生徒だって、K美とツルんでいるのは本当は苦痛だったはず」と語るのは、実際に妹がK美の取り巻きだった卒業生。「妹は目をつけられてしまった。そうなら逃げることができません。知加子さんも、はじめはK美のお気に入らなかつたと聞きました。が、グループから抜けようとしたことで自分が標的にされてしまった。妹もそうならいたかもしれません」

K美が日本にいないあいだ、学園には東の間の安息があたえられる。しかしそれもいつまで続くか。

搭乗口でK美を直撃した。

「留学はいつまで？」

「わかんない」

「亡くなった知加子さんに対して何か言いたいことは？」

なにがおかしいのか、K美はげらげら笑いながらファーストクラス・ラウンジから搭乗口に向かった。

●● 高校通信 (裏)

エリエリ ピンボンパン♪
エリエリ 残念なお知らせ
プレ痔デン どした？
エリエリ あいつこっそり帰っているみたい
エリエリ うちのお母さんが見たって
YOU どこで？
エリエリ 病院
プレ痔デン マジ？
ガッキー 地獄再開です
カトちゃん マジかよー

YOU あの女発見
YOU いまカンキン中
エリエリ 監禁？ 換金？
ガッキー モールの駐車場でばったり
ガッキー むかついてグーでなぐったら失神しちゃった
ガッキー 爪おれた。最悪
YOU 空家に運んで、椅子に縛つといたよ
カトちゃん マジで？
プレ痔デン マジ？
YOU With 目隠し & 猿ぐつわ
ガッキー 顔見られてんのに目隠し。意味ネー
YOU 気がついた時に、自分がどこにいるのかわかんきや、怖いだろ
プレ痔デン 空家って？
YOU 廃屋。製紙工場跡の
プレ痔デン ひとりだったの？
YOU ひとり。スクーターで来てた
YOU 腹イセにおいらも少しぶんなぐった
ガッキー 少し(笑) あれが(笑)
エリエリ んなわけない
YOU うそです。みんなの分も鉄拳制裁
プレ痔デン 恨み骨髄に徹す
ガッキー そのまま帰っちゃったから、まだ椅子のうえだよ
プレ痔デン どうすんだよ
エリエリ ほっとけば

カトちゃん おれも参戦
カトちゃん いってみた。まだ廢屋にいたよ。ぶんなぐつといた
エリエリ 今日で三日目？
カトちゃん あいつには本当にむかついてたんだよね
エリエリ 知加子のかたき
カトちゃん エリエリも知加子いじめてなかったっけ（笑）
プレ痔デン それはいいっこなし
Y O U おたがいさま
カトちゃん 体だけはよかった
エリエリ またエロかよ（笑）
プレ痔デン すきあらば（笑）
ガッキー やっちゃえばいいじゃん
カトちゃん その手があったか
ガッキー まだ間に合う
ガッキー 男子、これから行ってやっちゃえ

プレ痔デン やってきました
エリエリ わたしは見学
エリエリ もうちよつと泣いたりわめいたりしてほしかった
プレ痔デン だいぶ弱ってた
ガッキー いい気味
エリエリ 左の中指がおちてた。やったの誰よ
ガッキー それはわたしです
エリエリ えぐー（笑）
ガッキー 指輪ゲット♪ 本物のダイヤでひびつた
Y O U じつはおれも今朝やってきた
Y O U そんな時はすげー抵抗された
Y O U 鉄パイプで頭なぐったらおとなしくなった
プレ痔デン それだ（笑）
エリエリ だからでしょ（笑） ぐったりしてたもん
カトちゃん これからどうすんの
プレ痔デン 断固ほつとく
エリエリ 賛成
ガッキー 異議なし
カトちゃん 当然のむくい
Y O U だな
プレ痔デン かくして学園に平和が訪れたのであった

エリエリ 警察なにしてんの。無能すぎ
カトちゃん そのうち見つかるだろ
エリエリ もう○んでる？
プレ痔デン そりゃそうだろ
ガッキー なんかあそこがかゆい
プレ痔デン おれも
カトちゃん おれも
エリエリ やーねー
YOU おれも。なんだこれ

鑑定書 解剖検査記録（一部抜粋）

令和〇年九月三十日 ●●医科大学法医学教室

住所 ●●県●●市●●町×××

氏名 鶴田 久美

性別 女性

年齢 十八歳

・外景

顔面 左頬に内出血による腫れ。

口腔 左第二大臼歯破折。

上肢 上腕に強い条痕。左中指欠損。

背面 多数の擦過傷。

臀部 広範囲に疥癬感染（ヒセンダニ）による赤い発疹。

外陰部 同じく疥癬による赤い発疹。複数男性の精液の付着。

・内景

左耳に外傷性とみられる鼓膜穿孔。

左側頭部に十円硬貨大の硬膜外出血。

全身的な血液濃縮。

・臓器

胃 内容物なし

・主文

直接の死因は栄養失調と脱水症による多臓器不全。

上腕の条痕、および椅子にロープで拘束された状態で発見されている状況から、長時間拘禁されたうえ激しい暴行を受け、そのまま放置されたことにより徐々に衰弱し、そのまま死亡に至ったものと考えられる。

創傷はすべて生前の物である。中指の切断は鋭利な刃物による。左頭部の創傷はバット状の凶器による複数回の殴打。ただし直接死因とむすびつくものではない。

性器に付着していた精液から、少なくとも三人の男から性的暴行を受けたものと判定される。臀部から外陰部にかけて見られる疥癬は、死亡前数週間以内に感染し、外用薬による治療中であったと推定される。

以上

■■■■父兄の皆様にご連絡■■■■

○弔

昨日十月一日。三年C組、鶴田久美さんの葬儀が、本言寺（〇〇町一―五）でしめやかに営まれました。本校を代表して生徒会会長と副会長が弔問し、お焼香をさせていただきます。

ご遺族様には心よりお悔やみ申し上げます。久美さんのご冥福をお祈りいたします。

○臨時休校のお知らせ

本校教職員数名が、伝染病に罹患していることが判明いたしました。全員症状は重くありませんが、一週間ほどの隔離が必要なため、本日十月二日から十日までのあいだ臨時休校といたします。

なお以下の教師と接触した生徒および父兄の方がいらした場合は、申し出てくださいます。疥癬という皮膚病に感染している可能性があります。

校長 長東清吾

教頭 浅沼理恵子

学年主任 板垣祐太朗

保健養護 板垣光子

生活指導 加藤巖

ご心配をおかけして申し訳ございません。よろしくお願いいたします。